

ご支援、ご協力をお願い



代表理事 宮 健三
(東京大学名誉教授)



福井支部代表 山本 富夫
(元高浜町議会議長)

ご挨拶

= 原子力国民会議のめざすところ =

原子力国民会議の活動の基本は、「**原子力エネルギーは、正しく使えば私たちに大きな恩恵をもたらす**」という事実におかれています。また、二酸化炭素を放出しない原子力で必要なエネルギーを供給すれば、地球環境の保護や異常気象の防止に役立つばかりでなく、国家間のエネルギー資源争奪競争が緩和されて世界平和の維持にもつながります。安価なエネルギーを安定的に確保することによって、私たちの生活は快適で豊かなものになります。

しかし、2011年の福島第一原子力発電所の事故によって、原子力に対する国民の信頼は失墜し、原子力による電力供給は事故以来8年目に入ってなお9基が動き出したに過ぎません。私たち原子力国民会議は、「**原子力を国民の手に取り戻す**」という理念の旗を掲げ、これからも原子力の正常化をめざし、全国集会や草の根対話活動を粘り強く実践してゆきます。さらに、エネルギー問題や地球環境問題は日本だけでなく人類共通の課題であるとの認識に立ち、その問題解決の有効な手段として“原子力は必要不可欠なエネルギー源である”と強く主張してゆきます。

具体的には、ベースロード電源を原子力が担い、昼夜の需要差を自然エネルギーと化石燃料が担うという**自然エネルギーと原子力のベストミックス**を提案しています。これにより、日本の悲願であるエネルギー自給率の向上が促進され、二酸化炭素の排出が抑制されて地球環境の維持に貢献できます。同時に、二酸化炭素排出量に関する国際的な約束を果たせることになります。この理念と提案を今後も全国規模で展開してゆきたいと思えます。それには、活動の輪を全国に広げる拠点と活動を担う有志グループの存在が欠かせません。

私たち原子力国民会議は、原子力先進の地である福井県にあって熱い思いを共有する同志・有志と手を携え、「**原子の火を大きくする活動**」を拓けようと決意し、原子力国民会議福井支部を立ち上げます。私たち国民の未来のために、原子力を国民の手に取り戻し地球環境の維持と三感社会(安心、豊かさ、快適さ)を実現する活動を展開してゆきます。

貴台におかれましては、私たちのめざすところをご理解のうえ、**原子力国民会議の個人会員(正会員)、賛助会員(法人会員)**としてご支援・ご協力を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。



一般社団法人

原子力国民会議

URL : <http://www.kokumin.org/>

【東京本部】

〒110-0008 東京都台東区池之端2-7-17

井門池之端ビル10階

TEL:03-5809-0085 FAX:03-5814-6705

E-mail : nnc@kokumin.org

【福井支部】

〒919-2200 福井県大飯郡高浜町高森3-1

TEL:0770-72-2056 FAX:0770-72-2057

E-mail : nnc-fukui@kokumin.org

—私たちは、原子力の正常化をこうして実現します—

① 原子力国民会議本部のもとに福井支部を設置します

- ◆福井県における活動の中心として事務局を高浜町に設置し、各地域の活動を支援します。
- ◆対話集会・勉強会・講演会などを充実したものにするために、専門家によるサポートを実施します。一方、本部（東京）との連携により、全国集会への参加や、原子力に関わる問題への提言（ロビー活動）に協力してゆきます。

② 草の根対話集会・勉強会を開催し、原子力などに関する正しい知識の普及に努めます

- ◆原子力の正常化に向けた集会活動の企画や運営を実施します。具体的には、各拠点やグループごとの小規模な集会や講演会などを開催し、参加者の疑問などに耳を傾け、その一つ一つに丁寧に応え、原子力などに対する誤解を払拭し、正しい理解を深める活動を行います。

③ 「原子力先進の地」の“原子力再興”をめざした活動に取り組みます

- ◆現在、福井県内の原子力発電所は日本原電敦賀原子力発電所1号は廃止措置中、同2号が新規規制基準審査による活断層問題で停止中、日本原子力研究開発機構新型転換炉ふげん及び高速増殖炉もんじゅは廃炉措置中、関西電力美浜原子力発電所1、2号の廃炉決定、関西電力大飯原子力発電所1、2号の廃炉決定と原子力を取り巻く環境も大きな岐路に立たされている状況です。残された原子力の再稼働、高経年化原子炉の40年超運転などベースロード電源としての責務は果てしなく重要なものです。美浜町で示された原子力発電リプレースをはじめ立地として取り組んできた原子力発電の再興を目指した取り組みが不可欠です。更に次世代炉の研究開発への取組を応援してゆきます。現状の原子力衰退の流れを断ち、再び“**原子の火を大きくする活動**”を皆様と共に展開して参ります。

④ 賛同者・ボランティアを募集します

- ◆福井支部では、原子力国民会議の活動と理念に賛同し支援頂ける方に、更に一緒に活動して頂けるボランティアを常時募集します。
まずは、「入会申込書」により、原子力国民会議の会員にご加入して頂き、ボランティア的に活動にご協力頂ける場合は、必要事項をご記入の上、同申込書に記載の<連絡先>にご連絡願います。

【原子力国民会議福井支部発起人】

【発起人代表】

山本 富夫（原子力国民会議理事・前高浜町議会議員・元議長）

【発起人】（五十音順）

栗野 明雄（前高浜町議会議員・前議長）

国川 清（㈲耕雲商事取締役）

高本 和良（おおい町大島漁協参事）

武内 貴年（副支部代表・タケウチ室内装飾店代表）

中西 猛（FTEC（株）監査役）

濱上 雄一（おおい町議会議員・前議長）

丸岡 樹善（㈱藤沢事業取締役）

向 和夫（原子力国民会議理事・NPOニュークリアサロン理事）

【申込書の間合わせ先】

一般社団法人 原子力国民会議 福井支部

〒919-2200 福井県大飯郡高浜町高森3-1 TEL0770-72-2056/FAX0770-72-2057/E-mail:nnc-fukui@kokumin.org

携帯：090-3292-4766（山本）・携帯：090-3296-6281（武内）・携帯：090-8701-8097（向）